

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハケ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

コアジサイの季節 (悦)

一週間前から天気予報は雨になったり曇りになったり、悩ましい季節です。今日のお目当ては、北コースのコアジサイの群落です。涼やかな薄青の花が群れて咲く景色は、一見の価値のある景色です。



メマトイ注意

今年の6月はメマトイ(人の顔の周りをうるさくつきまとう小形の虫の総称)が多いので虫除け対策をしたので、皆が集まると色々な匂いがして、森の匂いを味わうことが出来ないという大弊害。今後の要検討事項です。

イチゴの季節 T

巷ではバラの季節です。吉田山ではいろいろな苺がみられました。(バラ科)ニガイチゴ、ナワシロイチゴ、クロイチゴ…。上を向いてピンク色のかわいい、葉の色も優しいナワシロイチゴの広がりが一番印象的でした。



今日の見頃情報 (鈴)

- ・マタタビの葉白 見頃
- ・コアジサイ 見頃
- ・オオヤマフスマ
- ・ニガイチゴ果実
- ・チチコグサ
- ・ミゾホオズキ
- 南コース、せせらぎコース
- ・ノリウツギ ・ムラサキシキブ
- ・クロイチゴ 若い果実 これから！



ミゾホオズキ

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。
《取扱所》 茅野市観光案内所 (茅野駅ビル2F)
《問合せ》 NPO 法人 ハケ岳森林文化の会 ☎: 0266- 75-1772

6月に開花していた花たち (悦)

- 昨年の6月とちょっと違う。
- ✿フタリシズカ→ガイドブック①73
 - ✿ウツギ→①88
 - ✿オオヤマフスマ→②74
 - ✿ホオズキ→②84
 - ✿シロバナニガナ
 - ✿エゴノキ→②84
 - ✿カラコギカエデ→①132
 - ✿コアジサイ→①89
 - ✿アヤメ→①83
 - ✿ムラサキサギゴケ→①75
 - ✿ヘビイチゴ→①72
 - ✿ヒメヘビイチゴ
 - ✿ミヤコグサ→①82
 - ✿サワギク→①87
 - ✿ニガナ→①87
 - ✿ジシバリ→①70
 - ✿ナワシロイチゴ→①86



サワギク

本日出会った昆虫 (馬)

- オナガアゲハ♂ ●キタキチョウ
- モンキチョウ♂ ♀
- ウスバアゲハ
- ヤマキマダラヒカゲ
- スジグロシロチョウの仲間
- ムラサキシジミ ●ベニシジミ
- ルリシジミ♂ ●ルリタテハ
- ウラギンスジヒョウモン♂
- ミドリヒョウモン♂
- イチモンジチョウ
- ミスジチョウ ●コムスジ



- ヒメウラナミジャノメ
- コジャノメ



- ヤマキマダラヒカゲ
- テングチョウ ●コジャノメ、
- ヒメキマダラセセリ♂ ♀、卵
- ギンイチモンジセセリ
- コチャバネセセリ
- シオヤトンボ♂
- オオシオカラトンボ♂
- ヨツボシトンボ♂
- オオヤマトンボ
- ニホンカワトンボ♀
- イトトンボの仲間
- エゾハルゼミ(鳴声)

なつかしい味 (克)

ミヤマウグイカグラの甘い実の甘味は、むかしなつかしい あわい甘味でした。



4月の花

鳥の声 担当不在

蝶よ花よと忙しく、聞いている暇もなかった。(悦)

よいお天気でした！ (SU)
 梅雨の最中だから雨かも…が、嬉しいお天気の観察会でした。
 本日の大収穫は、オニゼンマイとオシダの見分け方を教えてもらったこと。シダ類の葉には「栄養葉」と「孢子葉」があると教えてもらったこと。
 トンボやチョウもたくさんみられて楽しい観察会でした。

オシダなど 葉裏に孢子嚢はつく



孢子は葉裏に



ゼンマイなど 一つの株に栄養葉と孢子葉



孢子は孢子葉に

孢子葉
 栄養葉

色々 ㊀

いろんな種類のチョウが飛び交っていて、徐々に夏の気配を強く感じた。蝶の幼虫もみられたのがうれしい。
 ・ニガイチゴはもうすぐ熟すか？楽しみ。
 ・エゾノコリンゴについたスズメバチの巣。このスズメバチのおかげで、今年は虫があまりいないのかな？
 自然の巡り合わせの絶妙さ！

情報のシャワー (宮)

観察会ではシャワーのように降りそそぐ情報！私は馬場さんが捕虫網で蝶をすくう如く、興味を持ったものだけキャバの少ない頭脳に押しこみます。

一口大の物体 (悦)



枯れて間もないアカマツ等に発生するヒトクチタケです。枯れて間もない木にしか発生しないので、逆に枯れて間もないことが分かるという説も。匂いは、干した魚の匂いだとか図鑑にあります。如何に。



テリハノイバラ

夏 (6月)



ムラサキサギゴケ



スイカズラ

ジシバリ (茂)

今回も100種類以上の草木や昆虫に出会いましたが、珍名で印象に残ったのは「ジシバリ」。
 茎が地面を這い覆い尽くし、地面を縛るように伸びるところからジシバリと名づけられ、「地縛り」と書くとのこと。

東コース 1.0Km
 池⇨横河口
 →20分 ←25分
 ほぼ平坦

せせらぎコース 1.2Km
 南コースとの分岐⇨横河口
 →35分 ←40分
 ほぼ平坦

中央コース 1.5Km
 山頂広場⇨池
 →25分 ←35分
 (標高差100m)

1.3Km
 駐車場⇨山頂広場
 →60分 ←45分
 (標高差100m)

南コース 1.8Km
 駐車場⇨池
 →40分 ←50分
 ほぼ平坦

地図内の(㊀)は設置されている案内標識の番号です。



ヒメスズメバチ

吉田山は元気いっぱい (口)

・山の中は色々な小鳥ののにぎやか
 ・ヤマガシユウにはルリタテハの幼虫がかくれんぼ
 ・コアジサイの可憐さに小道でため息と歓声と撮影会
 ・オナガアゲハ♂・コムシジ etc.
 ・ナツハゼ・エゴノキには花が終わり実
 ・桑の実は赤と黒で美味しそう

「ガ」も (そ)

・コアジサイの優しい紫色と香りにいやされました。
 ・ナフシロイチゴの色と形が何ともかわいい！
 ・「ガ」を何種類か見ましたが、翅の色合いが独特なのは、いつも感動ものです。



トラガ



キンモンガ

じっくり観察 (藪)

・蝶、幼虫がじっくりと観察できました。
 ・コアジサイの花の群生、とてもきれいですよ。
 ・小さくて可愛いヒメヘビイチゴの花がいいです。ね。
 ・暑からず、寒からず森林浴によい季節です。

ヘビイチゴ ヒメヘビイチゴ (悦)

散策路のグランドカバーの黄色い小さな花、ヘビイチゴかな？でも、ちょっと小さすぎる。疑問が解けました。ヒメヘビイチゴです。ヘビイチゴとの見分け方は、「小さい」だけでなく、萼辺、副萼辺を観れば分ります。

ヘビイチゴ

ヒメヘビイチゴ



萼片と副萼辺の形が違う



萼片と副萼辺がほぼ同じ

皆が帰った後 (馬)

四阿の周りをオナガアケハが飛来。

